

国宝絵巻「地獄草紙 餓鬼草紙」を1月30日より販売開始

～原寸大の国宝絵巻を手にとって鑑賞していただけます！～

株式会社真花(本社:東京都品川区、代表取締役:紀井規子)は、原寸大で鑑賞できる国宝絵巻「地獄草紙 餓鬼草紙」を2021年1月30日より販売を開始いたします。今回販売するのは、東京国立博物館、奈良国立博物館、京都国立博物館が所蔵する、国宝文化財の絵巻物を原寸大で完全復刻し、桐箱に収納した高級2巻セットです。

また発売記念として購入された方に限定50枚のみ、「絵巻の絵解き対談/地獄の芸能」DVDを謹呈いたします。



国宝絵巻「地獄草紙 餓鬼草紙」二巻セット



DVD「絵巻の絵解き対談/地獄の芸能」

皆さんは地獄と聞いて何をイメージされますか？
地面の下の世界、炎の中、暗くて怖いところを想像しますか？
文学やアート、芸能ではどう表現されてきたのでしょうか。
さあ一緒に平安の世界にワープしましょう！



雲火霧(部分) 東京国立博物館

国宝絵巻「地獄草紙 餓鬼草紙」3つの特徴

1. オンデマンド方式により、ご注文に応じて最新の商品をご提供します。
2. 絵巻用画像制作のノウハウを活かし、長さ7~9mを「貼りつなぎ」無しの長尺印刷で製作しています。
3. 上野友愛氏(サントリー美術館主任学芸員)による、日英二か国語の精緻な解説書付きです。

国宝絵巻「地獄草紙 餓鬼草紙」誕生の背景

2019年、トップラン・フォームズ株式会社(本社:東京都港区)において企画を開始、同社がシリーズ化している「国宝絵巻物復刻」の第七弾として製造、発売を決定しました。国宝絵巻を所蔵する3つの国立博物館にて、オリジナルとの校正作業を実施。プリンティングディレクター(PD)には新進気鋭の若手が起用され、各博物館で学芸員立会いの下、色の再現性の確認が行われました。「色調における復刻精度を高めるため、絵巻特有の地色、朱色の再現に苦労しました。何よりも国宝の持つ作品の重みや雰囲気損なわないように仕上げる点で、文化財復刻の仕事の責任を強く感じました」(トップランフォームズ PD 談)

デジタルプリンタの印刷精度がどんなに上がっても、最後は「人の目」で確認する。
その高度な技術によって再現された、国宝絵巻物の「色」の世界をお楽しみいただければ幸いです。

国宝絵巻「地獄草紙 餓鬼草紙」の利用シーン

1. 「絵解き対談、地獄の芸能」ムービー(DVDに収録)を活用した「地獄 餓鬼」イベント
 2. 上記ムービーを活用した「地獄 餓鬼」オンライン教室
- * 当社ではイベント、オンライン教室をご提供しています(講師派遣・絵巻物レンタル等)。



イベント風景(イメージで)

未来の日本、地球を担う子どもたちに、死ぬことと生きることを考えるきっかけ、場づくりを提供したいと考えております。

同時発売について

●地獄をテーマにした浄瑠璃と能のムービー「地獄の芸能」(ノーカット 35分、解説、英字幕付)は、以下の有料配信サイトでご覧いただけます。

会員登録が必要です。1回 330円(税込)、視聴期限 7日間

・360channel <https://www.360ch.tv/video/show/2973>



・観劇三昧 <https://v2.kan-geki.com/tvods/detail/18>



・イープラス <https://eplus.jp/jigokunogeinou/>



・U-NEXT <https://video.unext.jp/title/SID0055196?rid=BN00024>



●地獄の番人「閻魔大王」のペーパーアート(※)を、以下のオンラインショップで1月30日より販売いたします。

Shinka's STORE <https://shin-flower.stores.jp/items/601260c86728be423b754d39>

※ペーパーアート:日本古来の折り紙や立体絵の文化がベースとなって発展

【国宝絵巻「地獄草紙 餓鬼草紙」受付方法】

販売開始日:2021年1月30日

申込、お問合せ方法:真花サイト”問合せフォームより” URL:https://shin-flower.jp/contact_us/

【国宝絵巻「地獄草紙 餓鬼草紙」製品概要】

価格:250,000円(税別・送料別) 仕様:二巻セット・解説書付

(サイズ)地獄 27.6cm×707.0cm 餓鬼 28.6cm×920.0cm / (用紙)バガス / 特性表装・印籠仕立て桐箱入り

企画製作・発行:トッパン・フォームズ株式会社

販売方法:個別ご相談(ご注文いただいてからオンデマンド生産、発送いたします)

株式会社真花について

・能楽をメインとする伝統芸能のプロデュース会社として、2018年12月に設立

・年に一回「真花演能会」と称し、名曲の能楽公演を実施、英字幕のモニターを設置するなど新しい試みに挑戦中

・能楽師範の資格を活かし、企業経営者、在日外国人、小中学生を対象としたセミナー、ワークショップを開催

【会社概要】

会社名:株式会社真花

所在地:東京都品川区旗の台3-6-1

代表者:紀井規子(代表取締役)

設立:2018年12月3日

URL:<https://shin-flower.jp/>

事業内容:

能楽公演の企画・運営、伝統芸能ワークショップ・能楽教室の開催、稽古発表会の運営支援、能楽グッズの企画・販売



真花 HP